

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	障害児通所支援なんてん（放課後等デイサービス）		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 21日 ～ 2025年 1月 15日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数) 11
○従業者評価実施期間	2024年 12月 20日 ～ 2025年 1月 10日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどもの特性にあった、適切な支援を提供すること	・重心児童や医療的ケア児童など個別に対応 ・その子に合わせた遊び方の工夫 ・全員が楽しめる活動を考える ・その子に合わせたバースデーカードを作ってお祝いする	・皆が楽しめる活動を考える ・いろんな刺激を経験できるように工夫していく ・制作は新しく担当を決めて固定しないようにする
2	こどもや保護者との意思疎通やコミュニケーション、情報共有のあり方	・普段の様子が分かるように、活動などの写真をlineやプリントでお知らせする	・インスタグラムやブログも開始、更新していく
3	個別支援計画に沿った支援や工夫	・日々の話し合い （朝礼、終礼、ミーティング、ケア会議） ・支援についてスタッフや保護者と共有する	・偏った計画にならないように全員で考え全員で作成する

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動スペースが十分にあるか 個別の部屋があるか	・広さはあるがワンフロアで活動（児童発達と放デイ） ・仕切りやカーテンを使うが不十分 ・増築などではない環境	・クールダウンできる個別部屋が欲しいが、移転以外ない
2	地域とのつながり、保護者やきょうだい同士の交流	・地域の方の紙芝居や音楽療法、学生ボランティアの受け入れ等は行っているが、親子参加行事などは行えていない ・ご家族の負担もあるので消極的になる	・負担の少ない内容を考える ・1年に1回程度で前もって参加行事を決める ・アンケートを作成してご家族の意見を聞く ・地区の夏まつりを活用できたら ・児童館について改めて問い合わせをする
3	非常時対応のマニュアルや安全計画の策定	・既存のマニュアルがあるが、周知また活用されていない ・安全計画は早急に策定が必要	・新年度に向けて新しいものを作成、周知していく